

(参考) 情報の種類に基づく分類例

情報類型の例	格付けの例	取扱制限の例
入試関連情報 学生情報（機微情報に限る） 学生成績関連情報 入学料，授業料等減免関連情報 職員等人事関連情報 個人番号及び特定個人情報 情報システム管理者操作関連情報 情報システム操作用パスワード	機密性 3 情報 完全性 2 情報 可用性 2 情報	複製禁止，配付禁止，暗号化必須，転送禁止，再利用禁止，送信禁止，鍵付きキャビネット内に保存，限定された関係者限り
共同研究者関連情報 卒論，修論等研究論文関連情報 学会等発表前研究論文関連情報 学会誌掲載審査研究論文関連情報 講義試験関連情報 図書館貸出等利用者関連情報 開発ソフトウェア関連情報 情報システム用アカウント情報 情報システム構成関連情報 学内各種委員会関連情報 教授会関連情報 部局内会議関連情報 講習関連情報	機密性 2 B 情報 完全性 2 情報 可用性 2 情報	複製要許可，配付要許可，暗号化必須，再利用要許可，鍵付きキャビネット内に保存，関係者限り
人事異動関連情報 研究費申請等事務関連情報 学内，部局内連絡関連情報 勉強会，研究会，講義等関連情報 研究業績関連情報	機密性 2 A 情報 完全性 2 情報 可用性 2 情報	職員限り
大学案内 HP 掲載関連情報 本学広報誌 本学研究年報 学生募集要項 学会等発表済研究論文関連情報	機密性 1 情報 完全性 1 情報 可用性 1 情報	

- (1) 機密性の格付けについては，[秘密文書に相当する機密性を要する情報であり，職員のうち，限定された関係者だけがアクセスできる状態が確保されるべき]情報は機密性 3 情報に，[秘密文書に相当する機密性は要しないが，職員のうち，関係者だけがアクセスできる状態を確保されるべき]情報は機密性 2 B 情報に，[秘密文書に相当する機密性は要しないが，職員以外がアクセスできない状態が確保されるべき]情報は機密性 2 A 情報に，それ以外の公表済みの情報，公表しても差し支えない情報には，機密性 1 情報に決定する。
- (2) 完全性の格付けについては，情報が破壊，改ざん又は消去されていない状態が確保されるべき情報は完全性 2 情報に，それ以外の情報は，完全性 1 情報に決定

する。

- (3) 可用性の格付けについては、情報へのアクセスを認可された者が、必要時に中断することなく、情報及び関連資産にアクセスできる状態が確保されるべき情報は可用性 2 情報に、それ以外の情報は可用性 1 情報に決定する。